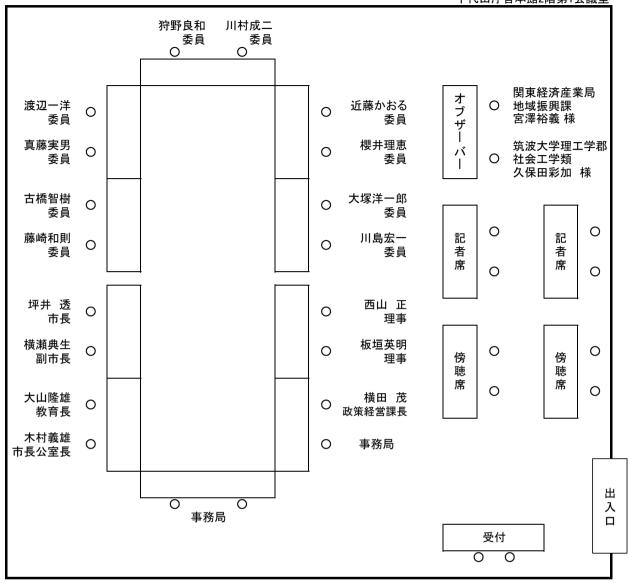
平成28年度 第1回かすみがうら市まち・ひと・しごと創生有識者会議 席次

平成28年6月24日(金)15時~ 千代田庁舎本館2階第1会議室



資料2

かすみがうら市まち・ひと・しごと創生有識者会議設置要綱

平成 27 年 4 月 30 日 告示第 42 号

(設置)

第1条 まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)第10条に規定する、まち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画(以下「(仮称)かすみがうら市総合戦略」という。)の策定**及び変更並びに効果検証**に関し、広く有識者からの意見を聴取することを目的として、かすみがうら市まち・ひと・しごと創生有識者会議(以下「会議」という。)を設置する。

(所掌事項)

- 第2条 会議の所掌事項は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) かすみがうら市人ロビジョンの策定及び変更に関すること。
 - ② かすみがうら市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び変更に関すること。
 - ③ かすみがうら市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証に関すること。
 - (4) その他、本市における地方創生の推進に関すること。

(組織)

- 第3条 会議は、25名以内の委員をもって組織する。
- 2 委員は、学識経験者、その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱する。 (委員の任期)
- 第4条 委員の任期は、委嘱した日から<u>かすみがうら市まち・ひと・しごと創生総合戦略</u> <u>の期間</u>までとする。ただし、補欠により委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(座長)

- 第5条 会議に座長を置く。
- 2 座長は、委員の互選により定める。
- 3 座長は、会議を代表し、会務を総理する。
- 4 座長に事故があるときは、あらかじめ座長の指名する委員がその職務を代理する。 (会議)
- 第6条 会議は、座長が招集し、その議長となる。
- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。
- 3 座長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者に出席を求め、意見等を聞くことができる。

(庶務)

第7条 会議の庶務は、市長公室地方創生担当において処理する。

(その他)

第8条 この告示に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は、座長が会議に 諮って定める。

附則

(施行期日)

- 1 この告示は、平成27年5月1日から施行する。
 - (会議招集の特例)
- 2 この告示の施行後、最初に開催される会議については、第6条の規定にかかわらず、 市長が招集する。

附 則 (平成28年1月30日告示第5号)

この告示は、平成28年4月1日から施行する。

かすみがうら市まち・ひと・しごと創生有識者会議 委員名簿 (12 名/敬称略・50 音順)

| 氏名 | 所属 |
|-------------------|-----------------------------|
| 大塚 洋一郎 | 特定非営利活動法人農商工連携サポートセンター 代表理事 |
| かのう よしかず 狩野 良和 | 認定こども園狩野学園 理事長・市民 |
| 川島宏一 | 筑波大学システム情報系社会工学域 教授 |
| 川村 成二 | かすみがうら市議会 総務常任委員長・市民 |
| ェルとう 近藤 かおる | 関東経済産業局地域経済部地域振興課 課長 |
| 櫻井 理恵 | 櫻井ブルーベリー園 代表・市民 |
| すずき たかゆき 鈴木 隆之 | 土浦地域労働者福祉協議会 事務局長・市民 |
| 兵藤 昭彦 | 四万騎農園 代表・市民 |
| 藤崎和則 | 茨城新聞社 土浦・つくば支社 編集部長 |
| 古橋智樹 | 株式会社 Mind-Neo 代表取締役・市民 |
| まとう じっま 真藤 実男 | かすみがうら市商工会 会長・市民 |
| 渡辺 一洋 | 筑波銀行 上席執行役員 営業副本部長 |

平成27年度取組状況の概要について

かすみがうら市 地方創生・事業推進担当

【平成27年度取組状況一覧(総合戦略関連事業)】

| 基本目標 基本的方向(○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ・・総合戦略施策・・・・・・・継続事業 | 実施結果(H27) |
|---|----------------|--|--|
| | ○第1次産業の活性化 | | |
| [基本目標 1] かすみがうら市の特 色を活かして、安定 した雇用を創出する | ◇農業公社等の設立支援 | ●農地中間管理機構の受付業務 | ・182 筆/391,567 ㎡(103 人)/耕作者 25 人 一の瀬上流土地改良区区域等・水田活用 |
| ○6次産業化や農地 の集約・集積など | ◇法人(企業等)の参入支援 | ●経営規模拡大希望農家の相談等業務 | |
| により、本市の主 産業である第1次 産業の雇用安定化 を図る | ◇新規就農・就漁者への支援 | ●新規就農相談支援及び青年等就農計画に係る認定業務 | ・新規就農者7人(夫婦2組含む) |
| ○地域資源を活かし た起業や新たな産 業誘致により、雇 | ◇地産地消の推進 | | |
| 用の拡大を図る | ○6次産業化の推進 | | |
| ○女性の活躍できる 環境づくりを推進 する | ◇販路の拡大 | ●首都圏へのPR ●シティプロモーションの推進 | ・日台まつり (8/1~8/2)/380 人 ・オータムマルシェ (11/21~11/23)/872 人 ・女神まつり (10/11~10/12)/1, 295 人 |
| | ◇付加価値のある加工品の開発 | ●開発支援●農業振興事業(プランド認証推進部会) | ・ドライフルーツ(サンプル) 5 品目 ・湖山の宝推奨品…18 件(新規 2 件・廃止 2 件) |

| 基本目標 基本的方向(○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ・ 一般・総合戦略施策・ 働・・継続事業 | 実施結果(H27) | |
|-------------------------|---------------|--|---|--|
| | ○新たな企業進出の支援 | | | |
| | ◇積極的な企業誘致 | ●企業立地促進助成金交付 | ・1 社/新規雇用 6 人 | |
| | ◇窓口の一本化 | ●企業誘致用HP作成●企業の意向調査 | ・市HP作成 ・9 社(5/19…3 社・6/23…3 社・7/28…3 社) | |
| | ◇都市計画区域の見直し | | | |
| | ◇インフラ整備 | | | |
| | ○創業・起業の支援 | | | |
| | ◇創業・起業の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・平成28年1月13日認定 ・平成28年2月1日設立 ・平成28年3月31日要綱告示 ・新企画プランナー講座…4回 11/13…7人・12/11…4人・1/22…3人・2/19…4人 | |
| | ○就業環境の改善促進 | | | |
| | ◇女性の活躍できる場づくり | ●大人大学講座の開講 | ・「ワーキング・ウーマンライフのすてきライ フ」ミニ講演会 | |
| | | | 7/12…参加者数 25 人 | |
| | | | 「あなたの魅惑を再上昇させるスキルアップ | |
| | | | 講座」 | |
| | | | 10/23…6 人・11/27…7 人・12/18…6 人・1/29…6 人 | |

| 基本目標 基本的方向(○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ●・・総合戦略施策・●・・継続事業 | 実施結果 (H27) |
|-------------------------|----------------|--------------------------------------|-----------------------------|
| | ○スポーツによる地域活性化 | | |
| [基本目標2] | ◇自然環境を活かしたスポーツ | ●サイクリングプログラム構築 | ・モニタリング参加14人 |
| 地域の魅力を磨き新 | のイベント開催 | ●カヌー体験等 | ・10 回/参加者 377 人 |
| しい人の流れをつく | | 圏かすみがうらエンデューロ | 教室(海洋クラブと連携) |
| る | | | 市民向け/カヌー教室及び那珂川カヌーツー |
| ○電・送のサイカリ | | | リング |
| ○霞ヶ浦のサイクリ ングロードを活か | | | 観光向け/イベントの際のカヌー体験 |
| したスポーツ観光 | | ■霞ヶ浦まるごとグルメフェス | ・約 5, 500 人 |
| や雪入山を利用し | | | (エンデューロ・エントリー1, 145 人) |
| たトレッキングコ | | | (グルメフェス 6, 764 食) |
| ースの整備を行い | | ■雪入山桜ウォーク | ・悪天候のため中止 |
| 地域資源のPR・ | ◇ハード面でのサイクリング・ | 圏コース案内標識設置(ボランティア) | ・雪入探検隊がボランティアで作成、設置 |
| 体験型観光を推進 | トレッキング環境の充実 | | |
| し、新たな交流を | ○体験型観光の推進 | | |
| つくる | ◇体験型観光の推進 | ●果樹農園 | ・訪問者 143,000 人(8 月~11 月) |
| ○子どもへの周知と | | ●板橋区交流バスツアー | ・71 人 (6/27…27 人・9/26…44 人) |
| まちづくり教育に | | (Nツアー・農協観光) | 6/27…ブルーベリー狩り等 |
| より、地方創生の | | | 9/26…サツマイモ堀り等 |
| 流れを市全体の運 | | ●JAF自然体験イベント | ・1 回/12 人 (3/26) |
| 動とする | ◇新たな「食」メニューの開発 | | |
| | ◇リピーターの確保 | ●湖山の宝巡りパスポート登録の啓発 | ・新規登録 13 件/トータル 80 件 |
| | 〇Uターン定住の推進 | | |
| | ◇子どもたちへ地域の魅力(良 | ●ふるさと教育の推進 | ・歴史マンガ作成(市内小中学生に配布) |
| | さ)を伝える | | H26…伊東甲子郎&竹内百太郎 |
| | | | H27…折本良平 |
| | | ●出前校講座の実施 | |
| | ◇住居の確保 | ●空き家バンク物件修繕補助 | ・移住者 7 人/2 世帯 |
| | | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・固定資産税納税通知書にチラシ同封 |
| | | (ポスター・チラシ・広告等) | |

| 基本目標 基本的方向(○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ・ 総合戦略施策・ 働…継続事業 | 実施結果(H27) |
|--|---|---|--|
| | ○結婚・子育て支援の充実 | | |
| 「基本目標3] 若い世代の希望・出かれる はままでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 | ◇婚活支援 | ●婚活パーティーの実施●出会いサポートセンター (マリッジサポーター登録)●大人大学の開講●成人式実行委員会活動の拡充●高校生会の復活 | ・カップリングパーティー(11/21)/37 人成立 4 組 ・本市×桜川市婚活バスツアー(板橋区との連携含む) (2/20)/56 人/成立 10 組 ・マリッジサポーター登録総数 11 人 ・男子力・女子力アップ講座6/19…13 人・7/17…14 人・8/21…11 人・9/18…13 人・成人式実行委員会/会員数…12 人・高校生会/会員数…9 人(平成 28 年度初め) |
| | ◇成婚定住者への助成◇妊婦等への助成◇子育て支援の充実 | 一個不妊治療助成一個子育で相談窓口の充実 (情報発信強化)一個保護者のネットワーク作りの支援一個家庭教育学級の実施 | ・25 人/延 36 件/実績(妊娠)9 人 ・子育て支援アプリの開発(H28.4.1 開始) 登録者 52 人(H28.5 末現在) ・子育てひろば…年7回実施 参加者延べ人数…942 人 ・参加者延べ人数…4,024 人 |

| 基本目標 基本的方向 (○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ●…総合戦略施策・●…継続事業 | 実施結果(H27) |
|--------------------------|---------------|--|--|
| | 〇教育環境の充実 | | |
| | ◇特色ある教育の実施 | ●子ども大学の開講 | ・前期講座 4 回 6/20…39 人・7/19…32 人・8/1…36 人・8/19…37 人 |
| | | | ・後期講座4回 |
| | | ●放課後や土曜日の学習支援 | 11/21…45人・12/19…46人・1/31…42人・3/5…42人・放課後の学習支援 |
| | | | 年 57 回・延べ参加人数…1, 293 人 ・土曜日の学習支援 年 50 回・延べ参加人数…816 人 |
| | ◇学費負担の軽減 | | |
| | ◇非行防止と健全育成の推進 | → 一個 | ・青少年健全育成活動 青少年育成かすみがうら市民会議事業 |
| | | | 中学生の主張大会 ジュニア和太鼓講座 |
| | | | ウィークエンドコミュニティ事業など 青少年相談員の活動 |
| | | | 地域巡回パトロール及び指導 |
| | | | 非行防止キャンペーン イベントの際の啓発活動など |
| | | | 市子ども会育成連合会各種事業 リーダー研修会、釣り大会など |
| | | ●スポーツ少年団、総合型スポーツクラブの活動支援。 | |

| 基本目標 基本的方向(○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ●…総合戦略施策・働…継続事業 | 実施結果(H27) | |
|--------------------------------------|-------------------------|--------------------------------|---|--|
| | 〇コミュニティの活性化 | | | |
| [基本目標4] 安心な暮らしを守り、 地域と地域をつなぎ、 | ◇コミュニティ活動の拠点の確 保及び拡充 | ●市民協働的な活動の推進 | ・まちづくりファンド事業…実績 0 件 | |
| 定住を促進する ○コミュニティ活動の | ◇地縁的コミュニティの活性化 | ●新しい地区公民館の形づくり事業 | ・公民館と協働・コミュニティを学ぶ | |
| 連携及び再生により 、魅力ある地域社会 をつくる | | | (7/18・22 人) ・地域の課題と財産の洗い出し (8/1・21 人) | |
| ○都市機能の整備や自 然環境の活用により 、安定した住環境を | | | ・コミュニティ推進員の活動を考える (8/22・23 人) | |
| つくる 〇コミュニティや交 | | | ・地区公民館コミュニティ事業計画案の作成 (8/27…23 人・2/13…23 人) | |
| 通ネットワークの 構築により、暮ら しやすい環境をつ | | | ・※コミュニティ推進員 霞ヶ浦中地区…18 人 | |
| くる | | | 千代田中地区…20 人 下稲吉中地区…19 人 | |
| | | ●霞ヶ浦地区の各地区公民館施設の統廃合 | ・地域説明会 | |
| | | に係る地域説明会の開催 | 参加者…5 日間 5 か所・計 82 人 | |
| | | | 10/26…18 人(下大津) | |
| | | | 10/27…20 人(牛渡) | |
| | | | 10/28…16 人(安飾) | |
| | | | 10/29…17 人(志士庫第一) | |
| | | | 10/30…11 人(志士庫第二) | |

| 基本目標 基本的方向(○) | 施策(○)・施策名(◇) | 実施状況 ・・一般・・・一般・・・一般・・一般・・一般・・一般・・一般・一般・一般・一般・ | 実施結果(H27) |
|-------------------------|-----------------|---|---|
| | ○新たな拠点の整備 | | |
| | ◇神立駅周辺の開発 | ●神立駅周辺・停車場線の整備に合わせた土地利用の見直し | ・停車場線の供用開始時に用途変更を実施。 |
| | ◇千代田石岡IC周辺等の活用 | | |
| | ◇情報発信のための拠点づくり | | |
| | ◇廃校の活用 | ●地域の拠点づくりに向けた用途変更 の検討等 | ・公共施設等のあり方に関する地域懇談会 10/31…60人・11/22…56人・12/13…53人 |
| | ○災害に備えたまちづくり | | |
| | ◇防災体制の拡充 | ●自主防災組織の拡充 | ・自主防災活動研修会(11/30)/64人 新規認定…1団体(組織数合計…6団体) |
| | | ●自主防災組織補助・●防災士資格補助 | ・3 団体・5 人 |
| | | ●企業との連携強化 | ・災害時応援協定…4 団体(総数 20 団体)・災害時相互応援協定…総数 8 団体 |
| | ◇災害マップづくり | | |
| | ○環境に配慮した暮らしやすい野 | 環境づくり ・ | |
| | ◇住居の確保 (再掲) | (再掲) | (再掲) |
| | ◇エネルギーの地産地消 | | |
| | ◇田舎暮らしの良さ、自然との | | |
| | 触れ合いの場の提供 | | |
| | ○公共交通ネットワーク等の充実 | 昊 | |
| | ◇通学しやすい環境づくり | | 以 # 表 译 極 応 → (2 /1 C) |
| | ◇生活利便性の向上 | ●市内の公共交通網の充実 | ・公共交通網形成計画策定(3/15) ・デマンド型タクシーの運行 |
| | | ● J R 常磐線神立駅利便性向上の要望活動 | 延 10,061 人(千代田 5,380・霞ヶ浦 4,681) ・常磐線整備促進期成同盟会 常磐線のダイヤ改正等に関する市町村要望 (2/1…東日本旅客鉄道㈱水戸支社) (2/9…東日本旅客鉄道㈱) |